

体と心を健康に。
地域に元気を発信する広報誌。

〈特集〉

水頭症外来について

2025
2月発行

冬号

ご自由にお取りください

健康ワンポイント

自家がんワクチン療法

各課・各部の紹介

医療技術部臨床検査技術科

活動報告

あたごNEWS

愛 LOVE クッキング

白菜と豚肉の柚子胡椒あんかけ

あたごINFO



〈特集〉水頭症外来について



福島孝徳記念脳神経センター
センター長 溝渕 光

「治療可能な認知症」として注目される特発性正常圧水頭症(iNPH・ハキム病)の診断・治療を行う専門外来です。

水頭症とは脳室に髄液が過剰に溜まってしまったために脳を圧迫し、さまざまな症状を引き起こしてしまう疾患です。その中でもくも膜下出血や脳出血、頭部外傷、髄膜炎などの頭蓋内疾患に引き続いて起こってしまう特発性水頭症とは区別し、原因が明らかでないものを「特発性正常圧水頭症」と呼んでいます。



認知症

●集中力・意欲・自発性の低下。呼びかけに対して反応が悪くなります。一日中ボーっとしていたり、思考や行動面での緩慢さが目立ちます。興味や集中力をなくし、日課としていた趣味や散歩などをしなくなるといったことが起こり、物忘れも次第に強くなります。

特発性正常圧水頭症とは

「認知症は治らない」とあきらめていませんか?治療できる認知症・歩行障害・尿失禁があります。

特発性正常圧水頭症(idiopathic normal pressure hydrocephalus:以下、iNPH・ハキム病)は「治療により改善する認知症」として知られています。iNPHが疑われる患者は現在30万人以上いるといわれていますが、残念なことにあまり注目されておらず、診断・治療されないままになっていることが多いのです。

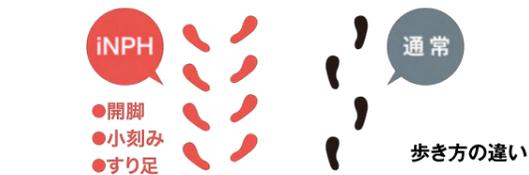
3つの主な症状

iNPHの主な症状は「歩行障害」「認知症」「尿失禁」で、3徴候と呼ばれています。他にも声が出にくくなったり表情が乏しくなることもあります。

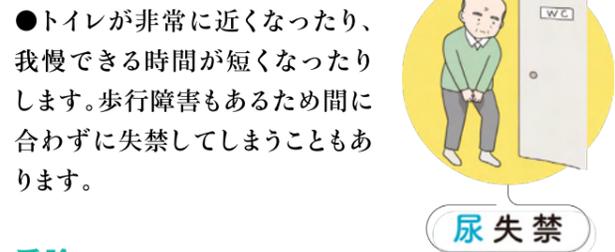


歩行障害

●歩行が不安定になります。足が上げづらく、すり足になり歩幅も小刻みになります。足を広げて歩くようになるのが特徴です。特にUターンするときによるめきが強くなり、転倒することがあります。障害が強くなると、第一歩が出ずに歩き始められなくなったり、起立の状態を保持できなくなります。初期症状として現れることが多く、3徴候のうち最も改善確立の高い症状です。



歩き方の違い



尿失禁

●トイレが非常に近くなったり、我慢できる時間が短くなったりします。歩行障害もあるため間に合わずに失禁してしまうこともあります。

受診

iNPHでは歩行障害が初期症状であることが多く、認知症が現れると他の病気と区別するポイントにもなります。歩行障害が見られ、その後認知症や尿失禁がともなってくる場合はiNPHの可能性が高まります。

3徴候のうち一つでも現れ、その原因が明らかでない場合はiNPHの可能性を疑ってみることで、比較的短期間で認知症が現れたり、歩行障害が進むときは脳神経外科を受診することをおすすめします。これらの症状は、急速に悪くなったりゆっくり進行したりしますが、放置すると次第に寝たきりになるため、見逃さずに早期に受診、治療することが重要です。

転倒する高齢者はiNPHの可能性があり、転倒はiNPHを疑うきっかけとして充分です。転倒・骨折で寝たきりになる前に水頭症外来を受診してください。

診断

iNPHは、脳の中の髄液の流れがスムーズにいかなくなって脳と髄液の表面(くも膜下腔)に過剰に溜まり、主に脳室が拡大することにより起こります。基本的に症状といくつかの検査でこの髄液循環障害が確認されると「特発性正常圧水頭症(iNPH)」と診断されます。

画像診断

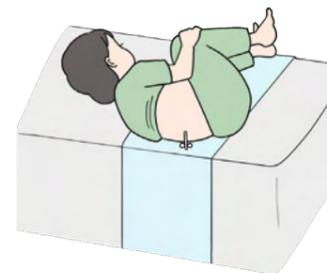
頭部を水平・垂直に撮影したCTスキャンやMRIの断層画像から、脳室が拡大していないか、くも膜下腔が狭くなっているか、シルビウス裂が開いていないか、脳梗塞などの病気がないか、などをポイントに状態を把握します。



- ① 脳室が拡大している
- ② シルビウス裂が開いている
- ③ 高位円蓋部(こういえんがいふ)および正中部(せいちゅうぶ)の脳溝・くも膜下腔の狭小化

髄液排除試験(髄液タップテスト)

腰椎(腰骨)の間から髄液くも膜下腔に穿刺針を指し、髄液圧を測ってから1回30mlほどの脳脊髄液を排出させます。検査後の症状が検査前と比べて一時的に改善すれば、手術(髄液シャント術)が有効であることが期待できます。3日間の検査入院で行います。



髄液タップテストによる改善の確認のための評価

評価は合計4回(タップ前・直後・翌日・1週間後)の評価を比較して変化をみます。

タップテスト(腰椎穿刺)のリハビリ評価の流れ

- 入院当日 ○タップ前リハビリ評価
- 入院2日目 ○腰椎穿刺(髄液を採ります)*検査後1時間は安静にします ○その日の間にタップ後リハビリ評価
- 入院3日目(退院日) ○翌日リハビリ評価(午前中) ○退院
- 検査後1週目 ○1週間後リハビリ評価 ○外来受診

評価の所要時間は約1時間で、次の項目を評価します。

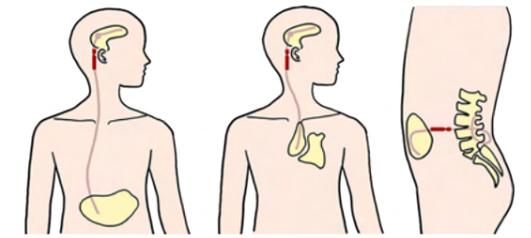
- ・10m歩行能力の比較
- ・立ち上がり歩いて座る一連の動作能力を比較
- ・認知機能の比較(MMSE・FAB)
- ・注意機能の比較(TMT-A)

治療・手術

過剰に溜まった脳脊髄液を他の体腔へ流す「髄液シャント術」と呼ばれる手術を行います。この手術により、髄液の流れがよくなって障害されていた脳の機能が戻り、症状が改善します。中には劇的に改善する方もいます。

髄液シャント術

主に「脳室-腹腔シャント」「脳室-心房シャント」「腰椎-腹腔シャント」の3つの方法があります。



V-Pシャント 脳室-腹腔シャント V-Aシャント 脳室-心房シャント L-Pシャント 脳室-腹腔シャント

最近では腰椎-腹腔シャントが主流になりつつありますが、腰椎の変形などが強い場合には他のシャント術を行います。手術時間は1時間程度です。この腰椎-腹腔シャントは頭部を処置する必要がないことが一番のメリットです。

術後に脳室、くも膜下腔の大きさの変化をみるため、CTスキャンあるいはMRIを行います。10日前後の入院を必要とします。また、運動機能の回復を図るためにリハビリなどの補助療法を行うこともあります。

治療後と回復

高い確率で歩行障害が改善します。歩行障害が改善することにより自力移動がスムーズになりトイレに間に合うため尿失禁も改善傾向を示します。また、歩くことにより周囲から多くの刺激が脳に伝わり、脳



のリハビリの役目を持つことから、長期的に認知症の症状改善にも役立つことが知られています。これらの症状の改善は、患者自身の自立と家族の介護負担の軽減につながり、生活の質向上を可能とします。

一般的に、シャントシステムを埋め込んだ場合は、激しい運動を除いて日常の活動に制限はありません。ただし、速く歩けるようになっても不安定性は残っていることもあるので見守りが必要な場合もあります。

iNPHはゆっくりと進行することがあるため、退院後も状態チェックのため定期的に診察を受ける必要があります。

当院での実績(2015年10月~2021年10月)

・タップテスト 126例 ・シャント手術 74例

気になる症状がみられたら、悩まずに相談してください!

【水頭症外来 診療時間】
火~金 午前9:00~12:00(受付11:30まで)

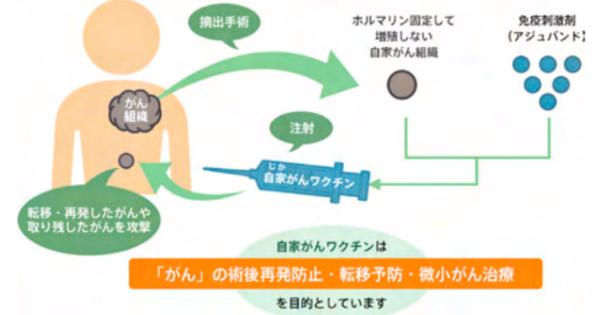
自家がんワクチン療法

～患者さま本人だけの専用ワクチン～



自家がんワクチン療法とは

「自家がんワクチン療法」は、がん免疫療法のひとつです。手術で摘出したがん組織を使い、患者さま専用のがんワクチンに加工して投与する、オーダーメイドのがん免疫療法です。愛宕病院ではがん免疫療法を研究しており、「自家がんワクチン療法」は、そのひとつです。「自家がんワクチン」を開発したセルメディシン株式会社と共同で臨床解析研究を行っています。副作用のとても少ない「自家がんワクチン」は希望の持てるがん免疫療法だと考えています。



自家がんワクチンの原理

「自家がんワクチン」の製造には、免疫細胞を活性化させる刺激剤として、患者さま自身のパラフィン包埋がん組織を特殊加工して無毒化したものを使用します。これにはがん抗原といわれる、ヒトの免疫細胞が「異常」と見なすことができる目印が含まれており、免疫細胞にこのがんの目印を記憶させ、がん細胞だけを選択して攻撃するようにトレーニングします。



主な副作用について

注射部位の発赤、表皮の落屑、一過性の発熱が見られることがあります。現在のところ重篤な副作用は報告されていません。

費用について(消費税込)

・免疫反応テスト(1回目のみ) 11,000円
 ・1～3回目自家がんワクチン投与 1回につき550,000円

【お問い合わせ】
愛宕病院 外科外来

「自家がんワクチン療法」は、まだ臨床研究段階の新しい治療法です。ご希望の場合には、リスクなどを含め詳しくご説明します。患者さまやご家族の十分にご理解とご同意を得たうえで治療に入ることになります。

出典：セルメディシン株式会社HP

自家がんワクチンの作製

自家がんワクチンの作製には、患者さまご自身のがん組織(パラフィン包埋ブロック、もしくはホルマリン漬け組織で、組織量として2g以上あるもの)が必要となります。パラフィン包埋ブロックの場合3～4個必要です。



※パラフィン包埋ブロックの方がホルマリン漬け組織よりも、保存も取り扱いもしやすいです。

がん組織の加工はセルメディシン株式会社で行います。自家がんワクチンの作製期間は最短3日間、前後の輸送期間を加えると5日間から1週間程度かかります。

ワクチン完成(到着)後の治療手順

原則として1コース、外来通院で接種が可能です。ワクチン接種を開始する前に、必要に応じて腫瘍マーカーなどの採血検査、超音波検査、CT、X線検査などの画像診断を行うことがあります。1コースは下図のとおり、免疫反応テスト(皮内テスト)2回、ワクチン接種3回、計5回の注射を行います。



接種終了後のフォローアップ検査として、血液検査、超音波やCT、MRI、PETなどの画像診断を行います。少なくとも3年間、できれば5年間のフォローアップ検査が必要です。

医療技術部 臨床検査技術科

スタッフ

愛宕病院の臨床検査技術科には、男性2名、女性16名(うち育児休暇中1名、パート1名)の臨床検査技師18名が在籍しています。また、当院は二次救急医療機関のため24時間検査を実施できる体制を整えています。



臨床検査とは

<臨床検査>とは病気やけがの状態を評価するための検査のことをいいます。問診とあわせて医師が患者さまの身体状況を客観的に診るため必要不可欠なものです。血液や尿など患者さまから採取した検体を使って調べる<検体検査>患者さんの身体を直接調べる<生体検査>の大きく分けて2種類の検査があります。当院では1階と2階に検査室等があり、それぞれ業務を行っています。

<1階>

- 中央採血室では、移動や採血回数など負担を減らすよう心掛けて、検査や処置などへの誘導、採血等を行っています
- 生理検査室、超音波室は、患者さまの移動を少なくするため外来診察室に近い場所で検査を行っています。生体現象を波形や画像として記録する検査で、心電図、脈波検査、肺機能検査、超音波検査等を実施しています。

<2階>

- 臨床検査室、細菌検査室では、検体検査を行っています。糖質や脂質を調べる「生化学検査」、貧血や炎症の有無を調べる「血液検査」、尿や便の性状を調べる「一般検査」、血液型や輸血に必要な検査をする「輸血検査」、感染症の有無や原因を調べる「免疫検査、細菌検査」等があります。
- 脳波室 小さな生体信号を検査するため、外来から離れた場所に設置されており、脳波や誘発筋電図神経伝導検査などを行っています。
- 内視鏡検査では、検査説明や、検体の処理などを行っています。



他にも、手術室業務として生理検査の術中モニタリング検査を行っています。また、外部機関との精度管理にも努めています。

これからも臨床検査技師として質の向上に努めてまいりますので、検査へのご協力よろしくお願ひします。

第24回認知神経リハビリテーション学会 学術集会報告

2024年11月30日(土)・12月1日(日)

活動 報告

テーマ: 行為のシミュレーション ～臨床を研ぎ澄ます～

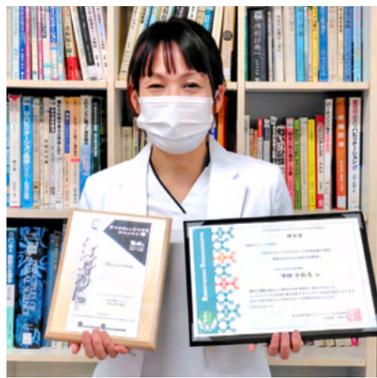
第24回認知神経リハビリテーション学会学術集会は、「行為のシミュレーション～臨床を研ぎ澄ます～」をテーマに開催されました。全国からリハビリテーションの専門家たちが集まり、日々の治療についての深い議論が行われました。沖田学会長は挨拶の中で、「これでいいのか?これ以上、回復は望めないのか?もっと良くならないのか?」という問いを投げかけ、リハビリテーションの真の目的は、単なる身体機能の回復ではなく、患者さま一人ひとりが自分らしい生活を取り戻すための「行為」そのものであると強調しました。患者さまの心の中で生まれた「何かしたい」という願いには、自由な可能性を秘めています。それが、人生を彩る自由な意思の「行為」です。特に、認知神経リハビリテーションでは、患者さまが自由に行為をするためには、イメージや言葉を使って身体と環境を結びつけることの重要性が語られました。Carlo Perfettiの理論に基づき、運動



イメージから行為のシミュレーションへと深化が求められています。これにより、患者さまの過去や現在の行為を比較し、自分自身の経験を活かすことができます。参加者たちは、リハビリテーションの臨床を向上させるために熱心に討議し、障害を持つ人々の自由を広げる方法を模索しました。本学術集会では、リハビリテーションの臨床を進化させ、それぞれの臨床を研ぎ澄まし、本来のリハビリテーションへの希望が持てる時間となりました。

- 学会名: 第24回 認知神経リハビリテーション学会学術集会
- 学会長: 沖田学 ■準備委員長: 國友 晃
- テーマ: 行為のシミュレーション～臨床を研ぎ澄ます～
- 日程: 2024年11月30日～12月1日
- 開催方法: Hybrid開催: 対面 × Zoomウェビナー
- 開催会場: 対面・Web学会本部: 高知医療学院

受賞者コメント



優秀賞 沖田かおる

演題名『他者の手から自分の手への身体認識の過程: 被殻出血による身体失認患者』

担当させていただいた患者さまは脳出血により重度の左片麻痺を呈されていました。さらにご自身の左手に注意が向かない「身体失認」や、左手が動かないことに気づかず動かない手を「自分の手ではない」と認識されている「病態失認」、左側の空間が認識できない「半側空間失認」といった高次脳機能障害も合併されていました。この方が「自分の手」を認識でき、声がけにより左手を自己管理できるようになった過程を発表しました。障害が重度で重複していたこともあり、リハビリは私が立てていた治療計画通りには進まず、悩みながら、また同僚と相談しながらリハビリを行いました。左手を見たり触ったりするだけでは「自分の手」を認識できなかった方が、「自分の手」を認識できるようになったポイントは『右手で左手を動かす』という運動の要素を取り入れたことでした。今回(リハビリが)もつとできることがあったのではないかと、の思いから発表させていただき、他病院、他施設の方々からさまざまなアドバイスをいただくことができました。今回の経験を今後の臨床活動に活かし、さらにリハビリテーションを深化させていければと考えています。最後に、発表に同意してくださった患者さまとご家族に感謝申し上げます。

あ た ご NEWS

忘年弁当企画

年末恒例の「忘年弁当企画」は2024年で5回目。今回も「ザクラウンパレス新阪急高知」の2種類から選べる豪華なお弁当を準備し、部署(グループ)ごとに参加者を募りました。新松田会全体の注文総数は674食で過去最多。たくさんの職員にさまざまな形で楽しんでもらうことができました。



北館改築工事について

2027年度中の完成を目指し、北館改築工事を行っています。旧第5病棟の解体・掘削作業が終了し、現在は新病棟の基礎工事を行っています。近隣住民の皆さま、ご通行中の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。



愛 LOVE クッキング

しょうがとあんかけで体ぽかぽか
管理栄養士 岡林 身和

1人分
282kcal
塩分2.1g



白菜と豚肉の
あんかけ
柚子胡椒

材料と作り方 (2人分)	
●白菜	1/4
●豚肉(こま切れ)	150g
●しいたけ	2個
●にんじん	30g (中1/3本)
●酒(肉用)	大さじ1
●しょうが	1かけ
●水	100ml
●鶏ガラスープの素	大さじ1
●酒	大さじ2
●薄口しょうゆ	小さじ1
●柚子胡椒	小さじ1
●片栗粉	大さじ1/2
●水	大さじ1
●ごま油	適量

- 白菜はざく切り、人参は皮を剥いて短冊切りにする。しいたけは軸を取って薄切りに。しょうがはみじん切り、豚肉は一口大に切る。
- フライパンを中火で熱し、ごま油としょうが、豚肉と酒(肉用)を入れて炒める。
- 豚肉に火が通ったら強火にして、野菜を入れて炒める。
- しんなりしてきたら水とAを加えて中火で5分煮る。
- にんじんに火が通ってやわらかくになったら水溶き片栗粉を加えてとろみをつけ、火から下ろします。お皿に盛って完成。

柚子胡椒はお好みの量で調整してください。お肉は鶏肉やミンチなどお好みのお肉で。



岡林 身和

白菜

白菜の大部分は水分ですが、ビタミンCが多く、風邪の予防や免疫力アップに効果的です。ミネラル類も多く含み、中でもカリウムは利尿作用があり塩分を排出する働きがあるので、高血圧予防にも役立ちます。黒い斑点は栄養過多などによるものですので食べても害はありません。外側の葉がいきいきとした緑で、重みがあり切り口が白くみずみずしいものを選びましょう。



ウイルス性感染症対策について

〈広報誌あたご2025冬号発行時〉

【面会について】

ウイルス性感染症の拡大に伴い、入院患者さまの安全を確保するため全面的に面会禁止としています。ただし、主治医が特に必要と認めた場合は、この限りではありません。

※なお、面会制限は感染状況により変わることがあります。お電話などでご確認ください。



【マスク着用について】

2023年3月13日から、マスク着用は個人の判断になりましたが、医療機関などでは引き続きマスクの着用が必要です。

院内には、重症化リスクの高い患者さまが多数いらっしゃいます。ご自身や周囲の方を守るため、ご理解とご協力をお願いします。

無痛MRI乳がん検診のご案内

当院では痛くないMRI乳がん検診を実施しています。乳がんは、日本人女性が罹患するがんの中で罹患数が最も多いとされ、現在では9人に1人がかかるといわれています。乳がん検診は、原則2年に1度、できれば1年に1度受けるとよいとされています。無痛MRI乳がん検診は、マンモグラフィーのように痛みを伴うことなく検査着のまま受けることができます。これまで痛みや恥ずかしさから検診を受けることを躊躇されていた方にもおすすめです。検査はすべて女性技師が担当します。



【検査料金】22,000円(消費税込)

【予約可能日】火・木曜日 午後

【ご予約】ドゥイブス・サーチのホームページ

「かんたんネット予約」をご利用ください。



大腸がん検診

高知市にお住いの方は、大腸がん検診が無料で受けられます

高知市大腸がん検診の対象者は下記の方

- 高知市に住所がある方 ●40歳以上の方
- 職場等で大腸がん検診を受けていない方
- 今年度初めて高知市大腸がん検診を受ける方



上記に関するお問い合わせはこちらまで

TEL(代表) 088-823-3301

診療科目・診療時間

内科	眼科
外科	皮膚科
美容外科	泌尿器科
整形外科	耳鼻咽喉科
脳神経外科	リハビリテーション科
婦人科	麻酔科
精神科	ER救急蘇生センター
心療内科	脳神経センター

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
13:30~17:00	○	○	○	○	○	—	—

※診療時間や曜日は診療科ごとに異なります。あらかじめお電話などで確認のうえご来院ください。※愛宕病院ホームページにも掲載されています。

休診日:日曜日・祝日

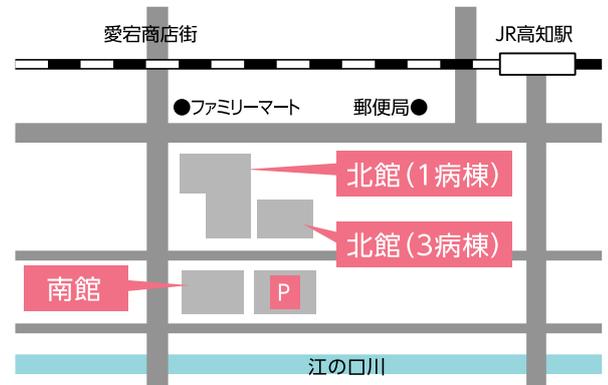
※但し、急患は休診日・深夜も24時間診療します

編集後記

昨年末から、飛び込んでくるのは殺傷事件や火事など物騒なニュースばかりで、明るいニュースでほっこりする間もないほどです。明日はわが身と気を引き締めてはみますが、こればかりは…。とはいえ、自身の行動で防げることもあるかもしれないので、気をつけて過ごしたいものです。

今号の表紙は、昨年11月末に徳島県の塔丸(とうのまる)で撮影した霧氷。冬の始まりの美しい風景を堪能することができました。

編集担当:MI.



受付は南館玄関に入って左